

しがま市議会5"より

平成29年度 議会報告会 第5号

- 平成29年度の議会活動の報告 P1~P2
- 質疑応答 P3
- 参加者からのアンケート結果 P4

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 TEL022(355)6793 Feb.2018 (平成30年2月)
ホームページアドレス <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/shise/shiogamashi/index.html>



参加いただいた市民の皆様

第5回塩竈市議会 議会報告会を開催しました

塩竈市議会は11月26日(日)に第5回目となる議会報告会を開催しました。
今回の議会報告会では平成29年度の議会活動について、報告を行いました。
当報告会には、24人の方々に参加

しました。

開会后、議長から挨拶があり、各常任委員会委員長による定例会の報告及び平成28年度決算特別委員会委員長による決算特別委員会の報告を行いました。

その後、質疑応答を行いました。

(質疑応答の内容は3ページ)

平成29年度の 議会活動について

【報告者】総務教育常任委員会

委員長 鎌田 礼二

総務教育常任委員会に関連した6月定例会4議案、9月定例会4議案は全て原案のとおり可決されました。このうち、特に議論された塩竈市津波防災センターについて報告いたします。

まず、6月定例会議案第45号「平成29年度塩竈市一般会計補正予算」のうち港町地区津波防災拠点施設備品等整備事業は、津波発生時の一時避難場所に必要な飲食料品や簡易トイレ等や市営汽船運休時に島民の方々が仮眠をとりながら待機できるよう、簡易ベッド等、十分な施設整備を行うよう意見が出されました。次に9月定例会議案51号「塩竈市津波防災センター条例」について、

関係機関と緊密に連携した非常時を想定した訓練や適正な人員配置、避難経路、職員不在時の開錠手順等についての対応を提案しました。

また、東日本大震災の伝承施設として、伝承に必要な知識やノウハウを有した職員の配置や展示物は防災意識を高める資料の更新、小・中学校や観光客が活発に活用されるよう市当局に求めました。

請願審査については、請願第7号「学校図書館図書整備等5カ年計画」による予算の拡充の決議を求める請願」について、さらに時間をかけて慎重に審査すべきとの意見が大勢を占め、採決の結果、閉会中の継続審査となりました。このことから第三小学校及び玉川中学校の学校図書現状を調査するとともに千葉県袖ヶ浦市へ行政視察し、その成果を12月定例会の請願審査に活かしてまいります。

【報告者】民生常任委員会

委員長 西村 勝男

民生常任委員会に関連した6月定例会5議案、9月定例会5議案は全て原案のとおり可決されました。

このうち特に次の5項目につきまして、報告いたします。

まず6月定例会では、市当局に対

し、①「原子力発電所の事故で避難等した被災者の国民健康保険税の減免について、本市に転入された方々に対し、申請手続きや制度の説明を丁寧にされたい。」

②「障がい者福祉推進委員会に発達障がいに対する見識のある支援団体・保護者等の参加を検討されたい。」

③「障がい者プランの策定は、住みなれた地域で安定した生活を送るためのバリアフリー化や関係団体と連携し、より充実されたい。」との意見が各委員から出されました。

次に、9月定例会では、④「小規模保育設置促進事業では、小規模保育事業を認可する基準について、市の責任において質的な保育環境の確保と安全面を万全に期されたい。また、3歳児からの保育施設について保護者に説明をされたい。」

⑤「次期の包括支援センター業務委託にあたり、現在の委託事業者の事業評価と運営評価を適切に行って欲しい。」との意見が各委員から出されました。

また、請願は、これまで3件を審査し、このうち2件を採択しました。請願第5号「国保財政調整基金を使って国民健康保険税の大幅引き下げの決議を求める請願」は、継続審査

となっております。さらに、閉会中の調査として、保育現場の待機児童の実態と保育士の待遇をテーマに公立の藤倉保育所と私立の玉川保育園を視察しております。

【報告者】産業建設常任委員会

委員長 志賀 勝利

市場関係事業者の経営環境が大変厳しい中、大幅な負担増になっていることから、産地魚市場間競争に対する支援の観点から、適切な対応が求められます。

なお、産業建設常任委員会で審査した6月定例会1議案、9月定例会5議案は全て原案のとおり可決されました。

請願第8号「塩竈市魚市場背後地青物処理施設の建設のための県有地払い下げに関する請願」は、サバ・イワシ等の「青物」を凍結する施設整備の必要性に鑑み採択しました。

平成28年度決算特別委員会について

【報告者】平成28年度決算特別委員会

委員長 今野 恭一

平成28年度一般・特別・企業会計決算の審査のために設置されました平成28年度決算特別委員会は、9月13日から4日間にわたる審査の結果、いずれも認定すべきものと決しました。本会議の4日目に決算特別委員会の委員長報告を行い、採決の結果、各会計の決算が認定されました。

一般会計の決算については、歳入が約400億600万円、歳出が約379億5100万円となり、歳入

歳出差引額は、約20億5500万円です。このうち、翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支額は約8億800万円の黒字になりました。

しかし、今後は一層の人口減少が予測されるため、人口動向の把握と人口減少が自主財源に与える影響等について十分に検討すべきであります。

また、経済発展のための企業誘致や雇用対策等を成長戦略の大きな柱として、一層健全な財政運営に努めるべきであるとの意見が出されました。

次に、特別会計は、10会計の歳入決算額の合計が約263億1400万円、歳出決算額が237億700万円となっております。このうち、歳出決算額で国民健康保険事業が約72億8800万円、下水道事業が97億4600万円、介護保険事業が51億円と特に突出しております。

また、企業会計については、市立病院事業会計では、医師の招聘や塩釜地区7病院会議の充実、仙台市内の急性期病院との連携強化などの意見が挙げられました。

水道事業会計では、梅の宮浄水場運転管理委託業務への指導強化や施設の管理コストの厳密な試算が必要である等の意見が挙げられました。

どうなってるの？市議さん！

市民のQ & A 議員の

質疑応答

議会報告会について

Q 透明性を高めるためにも議会報告会を毎年行って欲しい。

A 議長 年1回、計画的に行なっており、来年もよろしくお願ひしたい。

Q 口頭での説明だけではなく、資料配布をお願いしたい。

Q もっと多くの方が参加すると思っていた。

参加者が少ないのでは？

A 議長 市議会としてももっと多くの方々に来ていただきたい。

一昨年は2回開催し、多くの方々に参加していただいた。来年は、報告会の周知にも力を入れたい。

国民健康保険について

Q 国民健康保険の県単位化による試算で塩竈市の国民健康保

険税が16・4%下がるとの報道があったが、9月定例会以降の今後の方向性は。

また、約16億円もの塩竈市の国民健康保険財政調整基金を使って国民健康保険税を引き下げて欲しい。

さらに、その請願に対して、継続審査ではなく意思決定をして欲しい。

A 民生常任委員長 請願内容については民生常任委員の全員

が保険税の引き下げに賛同しているが、国民健康保険事業特別会計の決算内容と県の方針を確認してから判断すべきと考えた。

市当局では、財政調整基金を含め調整し、国民健康保険運営協議会で審議しているとのことであり、12月には結論を出させていただきたい。

東日本大震災後の被災家屋について

Q 浦戸の被災家屋について、瓦れき扱いで処理してもらった

が、解体扱いになっており、疑問があるので、調査し、報告をお願いしたい。

A 議長 お話しを承り、後日、報告いたしたい。

津波復興拠点支援施設について

Q 塩竈市地域防災計画における港町地区津波防災拠点施設の避難所としての位置づけはどのようになっているか。

地震発生時に、海に向かって逃げることになり、避難所にはすきではないと思うが議会としてどのように受け止めているか。

A 総務教育常任委員長 港町地区や観光客の方々的一次避難場所、浦戸の皆様的一次避難場所の考えであるが、なおこの件はご意見として預かりたい。

市議会でも、海に向かって逃げることについては議論になったが、近隣に高い施設がなく、当該地域周辺の方々の避難スペースとしては必要だろうという認識であります。

瓦れき処理問題について

Q 瓦れき処理問題についての100条委員会が発した件については、どのようになっているか。

A 副議長 来年4月に時効を迎え、現在は警察からの最終的な判断を待っている状況であります。

スポーツ振興について

Q 塩釜市体育協会に対する塩竈市の予算処置はどのようになっているか。また、市民がスポーツをする機会が少ないと思うがどうか。

A 総務教育常任委員長 特定非営利活動法人 塩釜市体育協会に指定管理者として市の体育館と温水プールの管理運営を委託し、様々な付随事業を行っております。事務局は体育館内にあり、プロアスリートを招聘する事業等を行っております。市民からのご意見として体育協会にお伝えしたい。



アンケート結果

(回答者20名)

たくさんのご回答ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

【議会について】

- ・議会で瓦れき問題をチェックして欲しい。
- ・平成27年の選挙後、特別委員会や100条委員会が行われていませんが、100条委員会でご発表された件の結論は、来年4月に時効となるので、結果又は進捗状況を教えて欲しい。



【市政について】

- ・人口減少問題は、各党派の方針は。
- ・市当局の内向きな行政姿勢を直すには、補助金(国のメニュー) 探しでは本市は良くならない。
- ・海岸線の再開発事業について、ゆうちょ銀行に長期貸付をお願いしては。
- ・旅行者の交通機関としてシャトルバスを利用できるようにしては。
- ・乳がん検診について、30歳からの受診にして欲しい。
- ・下水道料金が県内市町村でも高い方だと思つので、もう少し考えてほしい。

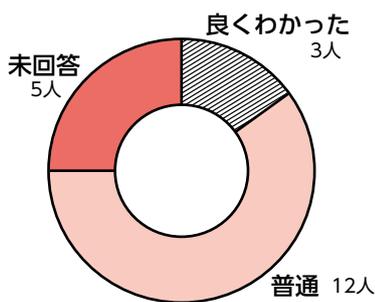
【議会報告会について】

- ・議会報告会は県内他市に実施例はあるのでしょうか。とても良い企画と思います。
- ・行政用語や内容がわかりづらい。
- ・報告がわかりにくかった。参加者の言葉で説明を。報告内容に工夫が必要である。こうしたテーマは次回の議題にして欲しい。

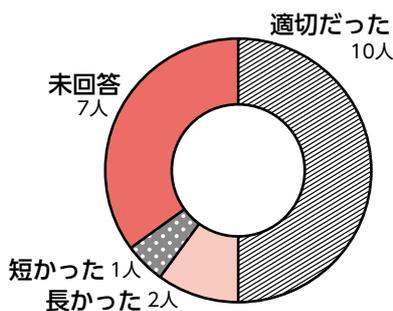


- ・少ない人数に驚いた。議会ホームページに記載するなど、多くの方に参加されるよう事前周知に努め、PR活動や工夫をお願いしたい。
- ・議会が市民に開かれたものとなるため、議会報告会を毎年開催して欲しい。
- ・簡潔にわかりやすくまとめであり、説明者の話し方もよかった。
- ・復興も議題にして欲しい。
- ・意見・要望が多いが、効果が少ない。
- ・スクリーン投影で意見と回答が同時に示したのはわかりやすかった。説明したパワーポイントの内容を資料配布して欲しい。資料がもっと欲しい。
- ・本日の議会報告会の実情や発表内容を市の広報紙で市民に知らせて欲しい。
- ・議会での問題点や討議、内容等の発表があってもよいと思う。

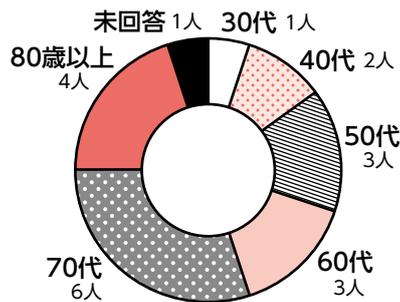
【内容のわかりやすさは?】



【報告会の時間配分は?】



【参加者の年齢は?】



議会報告会担当議員

- 【総括】 香取 嗣雄
- 【総括補助】 伊藤 博章
- 【代表】 山本 進
- 【司会進行】 阿部 眞喜
- 【報告者】 鎌田 礼二 西村 勝男
志賀 勝利 今野 恭一
- 【記録者】 土見 大介 小高 洋
- 【答弁者】 議員全員
- 【受付】 浅野 敏江 阿部かほる
曾我 ミヨ
- 【場内整理】 小野 幸男 菅原 善幸
菊地 進 志子田吉晃
伊勢 由典

編集後記

第5回市議会報告会へご参加いただき、心より御礼申し上げます。議会報告会におきまして、市民の皆様方からいただきました貴重なご意見をしっかりと市議会で総括し、今後よりよいご報告ができますようさらに検討してまいります。今後もお気づきな点がございましたら、お気軽にご意見をお寄せ願います。

議会報編集委員会

委員長 山本 進